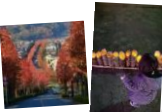


令和元年度（平成31年度）区運営の総括表

重点方針	令和元年度（平成31年度）の重点取組			
	取組名	目標	実績	所属等
地域の更なる活性化	ニュータウンの活性化に係る取組の推進  洛西竹林公園「子どもの広場」再整備後イメージ	「洛西ニュータウンアクションプログラム」に基づき、住民、地域団体、事業者、行政等がそれぞれ主体となり、「住宅・拠点」や「子育て」などの様々な分野で連携を図りながらニュータウンの活性化に係る取組を推進する。	プログラムの進行管理や情報共有を行う「洛西NTアクションプログラム推進会議」を3回（7月、10月、12月）開催したほか、住宅・拠点、子育て、公園などの各ワーキンググループを随時開催し、令和3年度以降、洛西竹林公園で定期開催される予定のプレイパークの体制づくり、電動自転車を活用した都市間連携のサイクルツーリズム、UR団地の地域医療福祉拠点化など、プログラムを推進するための具体的な検討を行った。	③ 総務・防災担当 都市計画局都市企画部都市総務課
	洛西口～桂 駅間プロジェクト  京都市交流促進・まちづくりプラザ	阪急電鉄との連携の下、阪急京都線の洛西口駅付近の高架下に生み出される空間の活用方策について、地域の皆様と共に考え、「子育て応援」や「地域交流」をテーマとする公共施設の新築工事を実施する。	平成29年度に作成した整備事業プランに基づき、「地域交流」や「子育て応援」の機能を備えた、まちづくりに資する公共施設（「京都市交流促進・まちづくりプラザ」）の新築工事に着手。令和2年1月には西京区内の小中学生から提案のあった愛称候補の中から、「キッズランド」の愛称投票を実施した。	④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
	未来の西京まち結び～みらまち結び～  第一回カフェトーク「ママがまちを変えていく！」	地域活性化のため、世代を超えた人材や団体の交流の活性化とまちづくりの担い手育成を目指し、市民と行政との協働による地域課題の解決や効果的な市民活動の支援のほか、気軽に交流できる場や学びの場の提供を行う。	参加者同士の緩やかなつながりをつくる交流会「みらまちカフェトーク」（8月25日、9月26日、10月25日）、まちづくりに関するアイデアを具現化するためのワークショップ「みらまちプロジェクト」（11月30日）、先進的なまちづくり活動を行う団体や人材と交流を行う「みらまちスタディーツアー」（1月13日）を実施。その他、参加者を個別フォローする「みらまち相談会」を定期的に行った。	③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
	西京区地域力サポート事業  子育て世代の交流の場づくり等の活動への助成	区内で自発的、主体的なまちづくり活動を行う団体への補助金の交付を通じて、区基本計画を推進する。	地域コミュニティ、福祉、防犯・防災、環境分野等において、区内でまちづくり活動を行う32団体に補助金を交付。	③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
	らくさい魅力発信Channel  昨年度のフォトコンテスト最優秀賞の2作品	洛西の魅力的なイベントや取組などを紹介する短い動画を作成し、YouTubeなどで順次公開することで、洛西の魅力を内外に広く発信し、交流人口の増加を図る。	「“いま”と“これから”の洛西を発見！」をテーマに、Instagramを活用したフォトコンテスト（「ええやん洛西」Instagramフォトコンテスト）を実施し、洛西地域の美しい写真を撮影していただく中で、地域の魅力を再発見していただいた。 開催期間：10月15日～12月8日 応募総数：1,016点	③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
	洛西×学生 まちの担い手育成プロジェクト  洛西高校による洛西イルミの準備作業	地域主体のまちづくり活動等と高校生をつなげることで、若者世代に自分たちが暮らすまちの魅力を再発見してもらうとともに、将来のまちづくりの担い手を育成する。	洛西管内の高校と連携し、毎月1回、管内の複数の公園において、各公園愛護協力会と同高校の生徒が清掃活動を実施。また、生徒がイベントの運営スタッフとして、支所主催の「ネイチャーパーク@らくさい～新林池公園～」(5月12日)及び「夏休み親子自然観察会 水辺の動植物に親しもう！&竹流しそうめん」(7月28日)に参加。 11月には、専門家とともに大原野の竹林及び小畑川にて生物調査を実施。調査結果を取りまとめたパネルを生徒が制作し、3月31日まで2箇月間、支所1階ロビーに掲示。 さらに、らくさいマルシェ実行委員会主催の「洛西イルミ～竹が織り成すクリスマス～」(11月30日～12月25日)においては、同高校の生徒が竹の加工や設置のレイアウトなどを行い、竹を活用したイルミネーションを設置した。	③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
	洛西夜の賑わい創出プロジェクト  「妖怪大行進」の仮装コンテスト	仮装パレードやお洒落なジャズ、お酒が楽しめる「洛西グラスias・バル」や「らくさい夜マルシェ」を融合・発展させ、より地域と連携した運営形態に進化させるとともに、四季を通じた夜の魅力を取り入れ、更なる夜の賑わい創出を図る。	8月31日に、洛西ニュータウンタウンセンター内で「妖怪大行進」、10月26日に「洛西グラスias・バル」を開催。一般参加型の仮装コンテスト&パレードに併せて、ジャズを中心としたステージイベントやキッチンカー等によるおしゃれなバルを実施し、「妖怪大行進」には約5,000名、「洛西グラスias・バル」には約12,000名が来場。子育て世帯・若年世代が多く来場し、洛西地域の夜の賑わいを創出した。	③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
	大原野「地域ブランド」戦略の推進  ひまわり開花イベント	洛西口～桂 駅間プロジェクト等と連携し、大原野産野菜などの販路拡大を検討する。また、SNSを活用した「大原野Instagramフォトコンテスト」や大原野産酒米「祝」を使ったお洒落作り、ひまわり開花イベント、フジバカマ祭りなど、地域住民主体のまちづくりを支援する。	大原野「地域ブランド」戦略を推進するため、ホームページ、Facebook等での情報発信や「え！？今頃ひまわり大原野」（開花イベントの来場者：約4,500名）、「フジバカマ祭り」（来場者：約1,000名）、「風土・food大原野2019」（来場者：約9,000名）等のイベントを実施。さらに、TauT阪急洛西口での大原野産野菜販売（西山の恵み）を夏期と冬期に実施。 また、大原野Instagramフォトコンテストを6月26日～12月31日に開催し（応募数：1,167作品）、大原野の魅力を広く発信した。	③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

重点方針	令和元年度（平成31年度）の重点取組			
	取組名	目標	実績	所属等
	らくさいさくら祭 	洛西地域の商業施設の発展及びコミュニティの活性化を図るため、洛西の恒例行事として定着している「らくさいさくら祭」をタウンセンターエリアの事業者と協働で開催し、より活気あふれる地域づくりを進める。	平成31年3月30日、3月31日、4月1日の3日間にわたり、小畑川中央公園及びラクセーナ周辺で「第25回らくさいさくら祭2019」を開催。子どもから大人まで楽しめるステージイベントや多彩なブース出展を実施し、3日で約30,500名が来場。満開の桜並木の中で開催することで、来場者に洛西地域の自然の豊かさを周知。	Ⓐ まちづくり推進担当
	地域コミュニティ活性化の推進	学区自治連合会等が主体となって行う自治会等への加入を促進する。また、加入者と未加入者の交流・協働を促進する取組を支援する。	窓口において、新規転入者への自治会加入促進として、西京区内の17学区・地域を紹介する自治会・町内会加入リーフレットの配布や地域の窓口を紹介するなど取り組んだ。また、地域の方が未加入者に対して自治会加入を促すためのツールや情報などの提供、相談・アドバイスなども実施。	Ⓐ Ⓒ まちづくり推進担当 文化市民局地域自治推進室
	各種スポーツ大会 	「体育振興会連合会」や「スポーツ推進指導員会」等との連携により、地域スポーツ振興の充実を図る。	体育振興会連合会やスポーツ推進指導員会によるバドミントン・ソフトバレーボール祭、ソフトボール大会等の開催を支援。ゲートボール連合の主催によるゲートボール大会の開催を支援。すこやかクラブ西京の主催によるグラウンド・ゴルフ大会の開催を支援。	Ⓐ Ⓒ まちづくり推進担当
	明るい選挙出前授業 	高校生や大学生を対象に模擬投票等を実施する。また、将来の有権者である小・中学生を対象に学校に出向き、選挙制度や投票に関する授業を実施する。	京都府立桂高等学校及び京都市立洛西中学校において、選挙啓発に係る出前授業等を実施し、若年世代の選挙・政治への関心を高める取組を行った。	西京区選挙管理委員会事務局
ま西京文化を ち京文化を づくを な基 ら軸 の推 進のた	西京区の魅力と文化の発信 ～西京区認知度up大作戦～ 	まだ注目されていない埋もれた文化財やその土地の魅力などの西京区の魅力と文化を、西京区PRイベントや冊子等で区内外に発信することで、西京区の知名度の向上に努めるとともに、観光の分散化を図る。	西京区ブースや特産品販売等で西京区をPRする「阪急嵐山駅前キャラクターひろば2019」を実施（10月19日、11月9日、12月14日、12月15日）。また、イベント実施に当たり、「西京区おさんぽマップ」等を配布した。西京区らしい文化を発信し、区民の交流を図る「寒月のタペin松尾」を地元自治会（松尾、松陽、嵐山東）との共催で実施（12月8日）。	Ⓐ 総務・防災担当
	区民ふれあい事業 	区民全体のふれあいを図り、西京区の活性化を推進することを目的に、西京区民ふれあいまつり、春・秋の文化作品展、吹奏楽祭、俳句教室、短歌教室等を実施する。	京都市西文化会館ウエスティにおいて、「西京区民ふれあいまつり（来場者約17,000名）」を開催。また、「春の文化作品展（来場者1,071名）」、「ふれあいまつりウォーキング（48名）」、「秋の文化作品展（来場者632名）」、「DO YOU KYOTO? 西京デー～子ども環境教室～（参加者68名、保護者54名）」、「憲法月間・人権月間映画のつどい（来場者746名）」等を実施。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「西京ふれあい吹奏楽祭」は中止。	Ⓐ Ⓒ まちづくり推進担当
	市バス&ウォーキングで巡る 小さな旅 in 洛西 	洛西地域の伝統ある寺社や観光スポット等を市バス&ウォーキングで巡り、四季の自然の美しさ、歴史文化の魅力、市バスの利便性等を広く知っていただく。	4月20日に「市バスで巡る小さな旅 in 洛西「見て掘って！らくさい春のだけのこツアー！」」を開催。（参加者38名）また、京都市交通局と連携し、7月～3月まで、洛西地域の自然等をテーマに、イベント情報も掲載したPRポスターを毎月制作。地下鉄及び市バス全車両に掲出。 9月12日には、地下鉄京都市駅イベントスペース「コトチカ広場」にて、西山・洛西PRイベントを実施。洛西ニュータウン及び大原野の地域住民などによるイベントの周知チラシの配布や純米吟醸「藤袴」の試飲、UR都市機構によるニュータウン移住促進PR等を行った。	Ⓐ 総務・防災担当 交通局
	向日市との交流事業 	平成26年度に長岡京遷都1230年・平安京遷都1220年を記念して相互交流を宣言した向日市と協働で、「竹結びフェスタ」を開催する。	京都市・向日市協働イベント「竹結びフェスタ2019」（来場者：約11,000名）を開催し、竹林のライトアップやマルシェなどを実施。	Ⓐ Ⓒ 総務・防災担当 Ⓒ Ⓓ まちづくり推進担当
	子どもはぐみ講演会 西京☆わくわくはぐみアクション 	地域ぐるみで子どもを育て、見守り支える「子どもはぐみ文化」の醸成や啓発をさらに進めるため、西京区の特色や文化力を生かし、家庭や地域の「子育て力」を高め、子育ての喜びや希望を共有する講座や啓発事業、父親の育児参加や家族同士の交流促進事業を実施する。	「西京☆わくわくはぐみアクション」と題して子どもに関する西京区独自事業を実施し、特に10月25日～11月2日までの約1週間を「西京子どもはぐみウィーク」として取組の充実を図った。たけにょんはぐみセミナー11回（来場者：延329名）、子どもはぐみ講演会（来場者：約230名）、はぐみ絵画作品展（来場者：約300名）、わくわくはぐみパーク（来場者：約300名）、親子で一緒に木のあそび（来場者：約30名）を実施。	Ⓐ 総務・防災担当 Ⓒ 子どもはぐみ室

重点方針	令和元年度（平成31年度）の重点取組			
	取組名	目標	実績	所属等
地域ぐるみでの子どもはぐくみ 健康長寿の推進	木のぬくもりが育てる 「洛西子どもはぐくみプロジェクト」  木のぬくもり子育て講座	らくさい きのひろば（子育て支援スペース）と区民交流スペースを活用し、子育て情報を発信する。また、子育てに役立つ保護者向けの連続講座や定期的なイベントを実施するとともに、地域主体でスペースを活用してもらうための仕組みづくりを検討する。	定期的な子育てイベントとして、地域団体と連携して、絵本の読み聞かせ等のイベントを毎月4回開催。10月26日には洛西図書館主催のイベント「赤ちゃんからの絵本とコンサート」を開催。また、毎月1回の木のぬくもり子育て講座（「子ども防災講座」「スマホとの付き合い方講座」等）を年11回実施（各回定員10名程度、3月は新型コロナウイルス対策のため中止）。	③ 総務・防災担当
	ネイチャーパーク @生物多様性のまち らくさい  ネイチャーパーク@らくさい～新林池公園～	竹などを使ったプレイパーク（冒険遊び場）を地域主体で継続的に開催するための仕組みを、運営資金を生み出す方法も含めて検討する。また、自然観察会なども併せて開催し、子どもたちに洛西地域の生物多様性への理解を深めてもらう。	地域住民等と連携し、プレイパーク「ネイチャーパーク@らくさい～新林池公園～」(参加者275名)を5月12日(日)に開催。また、プレイパークと併せて、洛西地域の生物多様性が学べる自然観察会・昆虫食体験を外部講師を招いて実施したほか、生物多様性の取組として以下のイベントを実施。 ・夏休み親子自然観察会「水辺の動植物に親しもう！」&竹流しそうめん(7月28日(日)、参加者85名) ・京都市生物多様性フォーラム in 洛西(10月5日(土)、参加者80名) ・洛西いきものクエスト(9月28日(土)～10月12日(土)、投稿数：354件) ・ガイドと一緒に洛西いきものクエスト(10月5日(土)、参加者：68名)	③ 総務・防災担当 環境政策局環境企画部環境管理課
	西京健康ひろば ～人生100年時代の健康づくり 「西京いきいき健取（たけとり）物語」～  西京健康ひろば	医師会、歯科医師会、薬剤師会等と協働して、歯のチェックや指導、健康相談、身体のチェック、講演会など前年度の内容の継続に加え、健康に関するクイズ&スタンブラリーの実施等により、幅広い世代の健康意識の向上を図る。	6月22日京都市西文化会館ウエスティで実施。歯と健康、薬の相談を中心に、運動・食育に体験・健康チェックなど幅広い年齢層の方が参加できる従来の内容に加え、新たに京都市交通局とタイアップし、子ども向けのブースを出展した。また、楽しみながら健康への理解を深めるきっかけとする目的で、会場内でクイズ&スタンブラリーを実施した。さらに講師を招いてシナプソロジー体験会を企画したり、例年、子どもに好評のデンタレンジャーショー等も上演した。680名が来場。	③ 健康長寿推進課
	らくさい健康長寿プロジェクト  フレイル予防の講演会	住民がいつまでも健康で自立した生活を送り続けられるよう、フレイル（健康と要介護の中間の状態）対策に主眼を置いた講演会やスタンブラリーを地域住民、関係機関等と連携して実施し、健康づくり事業の参加促進、フレイルに関する分かりやすい啓発・周知を行う。	令和元年度の取組のテーマ「フレイル予防」について、年間を通して普及啓発や実践につながる事業に取り組んだ。 ・キックオフ講演会は、フレイル研究の第一人者である飯島勝矢氏（東京大学教授）を講師に招いて開催（11月29日）。地域住民や高齢者に関わる支援者等多くの参加があった（参加者298名）。 ・フレイル予防の普及啓発と実践をテーマにスタンブラリーを実施（5月15日～3月27日）し、昨年を上回る参加、景品交換があった（配架、配布7,000部、景品交換248名）。 ・西京区民ふれあいまつりでオーラルフレイルの普及啓発（パタカ測定）を実施した（11月16日、参加者225名）。 ・地域の商業施設（ラクセーヌ）を会場に健康づくりフェスタを開催（12月10日）。関係機関と連携し、骨密度や血糖測定等の健康チェック及び竹エクササイズの実験、フレイル予防、感染症予防、生活習慣病予防、食育、地産地消等に関する展示や情報提供を実施（参加者729名※各ブースの合計）。 ・フレイル予防実践講座「お口からフレイル予防」（2月21日、参加者17名）、 「食生活からフレイル予防」（2月28日※新型コロナ対策により中止）をはじめ、フレイル予防の実践につながる事業（ウォーキングラリー、竹エクササイズ教室、食育セミナー、健康ダンス教室&ダンスリーダー養成講座等）を実施した。	③ 健康長寿推進課
	たけっこくんぐんプロジェクト による子育て支援事業  「らくさいっこ あつまれ～」	「たけっこくんぐんプロジェクト委員会」を中心に、地域の子育て応援者と関係機関のネットワークを構築し、子育て支援の行事等をつなげるスタンブラリー等を開催することにより、地域ぐるみの子育て支援を実施する。	委員会で作成したらくさい子育て情報マップを活用し、地域の子育て支援機関（保育園・認定こども園、児童館、子育てサロン、つどいの広場等）で行われる子育て支援事業等の行事を巡る「らくさい親子はぐくみスタンブラリー2019」を10月1日～11月27日の期間で実施。最終日には「らくさいっこ あつまれ～」の会場で、大原野産の野菜等が当たる抽選会を実施（スタンブラリー台紙配布数：650枚、スタンブラリー達成者：84名）。	③ 子どもはぐくみ室
	地域の健康づくりサポーターと 連携した取組  西京健康ウォーキング(西京区)  健康づくりフェスタでの竹エクササイズ(洛西)	地域の健康づくりサポーターと連携し、竹エクササイズの普及及びウォーキングイベントを実施する。	健康づくりサポーター「竹サボ」を中心に「竹エクササイズ教室」や「出前教室」を実施して竹エクササイズを普及。17回延べ264名参加。新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した教室もあり、前年度より回数、参加人数ともに減少となった。また、11月6日と3月4日に健康ウォーキングを計画（11月は29名が参加。3月は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止）。また「西京ふれあいウォーキング」（48名参加）にも新たに参画し、整理体操を主導する役割を担った。運動以外の活動として、乳がん検診受診者に対する乳がん自己触診方法の啓発活動を実施した（7回、119名参加）。 洛西支所では、健康づくりサポーターらくさい（らくサボ）が、ウォーキングラリー（年6回、9月～3月）、竹エクササイズ教室（6月～8月）、出前健康教室、ハンドベル演奏等を主体的に実施した。また、健康づくりフェスタや健康ダンス教室&健康ダンス教室&ダンスリーダー養成講座に参加し、フレイル予防の普及啓発、実践に取り組んだ。	③ 健康長寿推進課

重点方針	令和元年度（平成31年度）の重点取組			
	取組名	目標	実績	所属等
	こころの健康講座  こころの健康講座での講話	こころの病のある人が地域で暮らしやすいまちづくりを目指し、区民を対象に、こころの健康をテーマにした講座等を開催する。	9月17日にホテル京都エミナース大ホールにて開催。「ひきこもる人たちとその家族のこころの理解～私たちにできること～」と題して、京都ノートルダム女子大学現代人間学部心理学科教授・精神科医河瀬雅紀氏による講話を実施。また、当事者による映像紙芝居や各事業所等による展示・販売を行った（参加人数247名）。	本 支 障害保健福祉課
	親子でゆっくりお楽しみ会、1歳児さんおいでよ！in洛西  らくさいきのひろばでの「ぐんぐん☆がらす」	久世保育所と連携し、親子で楽しみながら参加でき、子育てに関する知識や情報を得られる場を提供する。	久世保育所のほか民生児童委員や児童館などと連携し、子育て家庭と地域がかかわりあえる場を提供するとともに、親子で楽しみながら参加し交流できる場を提供したり、子育てに関する知識や情報の提供、子育て相談を実施。（「ぐんぐん☆がらす」（対象：6箇月～1歳半の乳幼児）」11回 延べ85組参加（※うち2回は「みんなおいでよin洛西」として対象年齢を拡大して実施）「ぐんぐん☆がらす」（対象：1歳半以降の幼児）」11回 延べ93組参加。）	本 支 子どもはぐくみ室
環境にやさしい安全まちづくり	世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動  特殊詐欺防止おしかけ講座	地域団体及び事業者等を対象とした防犯カメラの設置促進補助事業を実施する。また、市民しんぶんやホームページ等により、防犯に関する情報を発信し、街頭啓発活動等も実施する。	犯罪のないまちづくりを目的に、犯罪抑止効果が高いとされている防犯カメラの設置助成をはじめ、路地等へ花の寄せ植えプランターを設置し、水やり等を通じて通学中の子どもの見守りに繋げる「花いっぱい運動」、各学区社協と連携した特殊詐欺防止コントによる「おしかけ講座」の実施。洛西高校生徒と協働で中高生を対象とした犯罪抑止チラシを作成。	本 支 まちづくり推進担当 文化市民局くらし安全推進部 くらし安全推進課
	安心・安全ネット継続応援事業  地域ボランティアによる見守り活動	地域の様々な問題に対処するために学区・地域単位で立ち上がったネットワークによる、区民が自主的・主体的に取り組む活動を支援する。	区内全学区・地域において、各自治連合会等がそれぞれの地域の実態等を踏まえ、自主的・主体的に実施している防犯・防災・交通安全・子どもの安全対策などの安心・安全の取組に対する支援を実施。	本 支 まちづくり推進担当
	自助力・共助力向上プロジェクト  防災出前講座	災害対応力の向上及び災害への備えを実践していただくため、区民の自助力・共助力の向上を目指した事業（地域防災リーダー育成事業・避難所運営訓練等支援事業・防災出前事業等）を展開し、地域防災力の強化に繋げる。	・学区・地域で実施する防災訓練等で避難所運営訓練、災害用マンホールトイレ設置訓練等の支援を実施。（実施回数：15回、参加者数：1,778名） ・各種災害への備えや避難行動などの講義等を行う防災出前講座、災害時に役立つグッズ作成体験及び子供や親子向けに防災カードゲームなどを実施（実施回数：23回、受講者数：802名）。	本 支 総務・防災担当
	DO YOU KYOTO?西京デー  子ども環境教室	環境にやさしいライフスタイルの普及を目指し、夏休み期間に小学生を対象とした啓発活動を実施する。	京都大学と連携して、桂キャンパスにおいて、小学5・6年生を対象とした環境教室を実施（小学生68名、保護者54名が参加）。	本 支 まちづくり推進担当
	「エコ学区」ステップアップ事業	エコ学区（区内全学区・地域）において、学習会の開催や省エネ診断の実施等、学区の意欲に応じた多彩なプログラムによる支援を行う。	エコ学区（区内全学区・地域）における自治連合会等の夏祭りなどの地域行事において、発電体験、リユース工作、自然観察、防災とエコのつながり等をテーマにした学習会を実施。	本 支 まちづくり推進担当 西京・洛西エコまちステーション 環境政策局地球温暖化対策室
	地域における一斉清掃の取組  地域における一斉清掃	美しいまち 西京をめざし、基準日を設け、各学区・地域の重点箇所を中心とした一斉清掃を実施する（5月、11月）。	5月、11月の基準日を中心に、各学区・地域で一斉清掃を実施（参加者約35,009名）。	本 支 まちづくり推進担当 西京まち美化事務所
	不法投棄防止の取組	山間部等における不法投棄防止に取り組む。	山間部等における不法投棄防止のため、啓発看板等を設置。	本 支 まちづくり推進担当 西京まち美化事務所

重点 方針	令和元年度（平成31年度）の重点取組			
	取組名	目標	実績	所属等
	西京区防災会議の取組  西京区総合防災訓練	西京区災害危険箇所検討会を開催する。また、西京区総合防災訓練を実施する。	西京区災害危険箇所検討会(5月22日)、西京区防災会議(6月21日)を開催。 西京区総合防災訓練を実施(10月27日 桂川中学校他 約660名が参加)。	  西京区防災会議・防災担当
	交通安全の取組  交通安全教室	区内小学校等における交通安全教室の開催等を行う。	西京区交通安全推進会連合会との協働により区内全小学校等において新1年生を対象とした交通安全教室を開催。また、街頭啓発や各学区・地域における敬老会などのイベント及び西京区民ふれあいまつり等において交通安全啓発を実施するとともに、桂駅で放置自転車対策等のクリーン作戦を実施。	  交通安全推進担当
	野生鳥獣対策	地域住民主体の自主防除組織の設立及び活動支援、有害鳥獣の捕獲と農業者組織等の防除柵設置支援を実施する。	地域住民や関係機関との連携のもと、防除柵設置等の自主防除活動の支援や相談、野生鳥獣の目撃情報に係る啓発ビラの配布等を実施。	  野生鳥獣対策推進担当 文化市民局地域自治推進室 産業観光局農林振興室